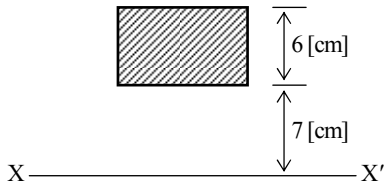
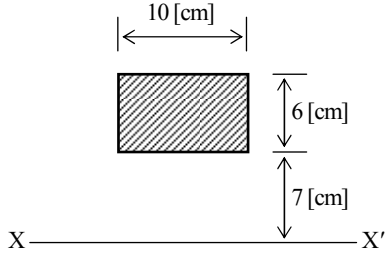


『建築職 パーフェクト演習講座 構造力学』(KU12789) 訂正表

2017年6月14日現在

ページ	訂正箇所	訂正内容		掲載日
		誤	正	
P. 16	[No. 22] 問題の図			2017/6/14
P. 42	[No. 5] 解説文 5行目	<p>よって、点Bにおける曲げモーメント \underline{M}_A は、その点周りのモーメントを計算することにより</p> $\underline{M}_A = V_A \times 2l + (-2P) \times l + (-2P) \times l + P \times 2l = 0$	<p>よって、点Bにおける曲げモーメント \underline{M}_B は、その点周りのモーメントを計算することにより</p> $\underline{M}_B = V_A \times 2l + (-2P) \times l + (-2P) \times l + P \times 2l = 0$	2016/3/16
P. 55	[No. 26] 解説文 9行目	$\sigma_m = -500 \times 10^3 \times 10 [N \cdot mm] / \left(\frac{1}{6} \times 100 \times 100^2 [mm^2] \right) \uparrow = 30 \left[\frac{N}{mm^2} \right]$	$\sigma_m = -500 \times 10^3 \times 10 [N \cdot mm] / \left(\frac{1}{6} \times 100 \times 100^2 [mm^2] \right) \uparrow = -30 \left[\frac{N}{mm^2} \right]$	2017/4/18
P. 64	[No. 44] 解説文 1行目	<p>代位よりその半分の 30 kNm が固定端に伝達する。</p>	<p>題意よりその半分の 30 kNm が固定端に伝達する。</p>	2016/3/16

※「掲載日」は、上掲訂正情報がLECホームページの『公務員 テキスト改訂・修正情報一覧』(<http://www.lec-jp.com/koumuin/kaitai>)に掲載された日付です。